

SB C&S、東京都北区と「生成 AI を活用したデザイン 作成業務の効率化の実証に係る協定」を締結

SB C&S 株式会社（以下「SB C&S」）は、東京都北区（以下「北区」）と、「生成 AI を活用したデザイン作成業務の効率化の実証に係る協定」を 2026 年 10 月 15 日に締結しました。本協定に基づき、北区職員を対象に SB C&S が提供する「Canva」を活用した実証実験を実施し、広報物や庁内資料、SNS 向けコンテンツなどを、より分かりやすく魅力的なデザインで表現し、区民への効果的な情報発信を目指します。



【協定締結の背景】

北区は「行政のあらゆる場面での AI 活用」を掲げ、生成 AI の全庁導入や民間企業との実証実験など、AI を活用した業務効率化を推進しています。こうした取り組みをさらに進めるため、北区と SB C&S は、デジタル技術を活用した業務効率化や情報発信の高度化に向けて相互に連携し、自治体 DX を推進することを目的に、本協定を締結しました。本協定に基づく取り組みの第一歩として、AI を用いたクラウド型デザインツール「Canva」を活用した実証実験を実施します。SB C&S は、利用環境の構築から職員向け研修、活用支援まで一貫して行い、北区とともに実際の業務における活用効果を検証します。

【実証実験の概要】

北区の職員の一部を対象に「Canva」のライセンスを提供し、講座案内やイベントチラシ、窓口掲示物、庁内資料、SNS 向け投稿画像、動画コンテンツなどの作成業務で活用します。SB C&S は、ライセンスの提供や利用環境の構築に加え、管理者および利用者向けの研修など、実際の業務での活用を支援します。

実証期間中の利用状況や職員の満足度などを確認し、作成業務の効率化や成果物の品質向上などの効果を検証します。実証期間は 2026 年 10 月から 12 月までを予定しており、検証結果を踏まえて今後の本格導入や対象部署の拡大を検討します。

今後も SB C&S は、全国約 1 万 5,000 社の販売パートナーネットワークとこれまで培ってきた ICT 分野の知見やノウハウを生かし、自治体の課題に応じたデジタル技術の導入・活用を支援することで、業務効率化と自治体 DX の推進に貢献します。

【「Canva」に関するお問い合わせ】

sbbmb-csc-contact@g.softbank.co.jp

東京都北区長 やまだ 加奈子 氏からのエンドースメント

このたび、SB C&S 株式会社と協定を締結できたことを大変うれしく思います。北区では、「区政のあらゆる場面での AI 活用」をスローガンに、民間事業者の皆さまの知見や技術を取り入れながら、AI の活用を積極的に進めています。AI 技術が急速に進化する中、業務効率化にとどまらず、区民サービスの向上や、よりよい政策立案につなげていくことが重要だと考えています。今回の実証実験では、AI を活用したデザインサービスを通して、区民の皆さまに行政情報をより分かりやすく、伝わりやすい形で届けるとともに、情報発信業務の効率化につながることを期待しています。今後も民間事業者の皆さまと連携し、AI を活用した区民サービスの充実に取り組んでいきます。

Canva について

Canva は、オンラインで使えるビジュアルコミュニケーションプラットフォームです。360 万点ものテンプレートと、1.4 億点以上の素材（写真、動画、イラスト、音楽）を自由に利用でき、ドラッグ&ドロップの簡単な操作で、誰でもプロクオリティのデザインをあらゆる文書タイプで作成できます。プレゼンテーション、動画、ポスター、メニューなど、さまざまなものをデザインできます。

<https://cloudserviceconciierge.com/promo/canva>

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
 - その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
-